



富田東小だより

郡山市立富田東小学校
学校便り No.7
令和4年12月23日
文責：校長 齋藤和彦

82日間の第2学期を終えて

「学校評価」ご協力ありがとうございました

子ども達のがんばりのうちに第2学期を終え、今年度3/4を過ぎました。ここで、4月に掲げた学校経営で大切にしてきたことを先日の学校評価結果と合わせてふりかえり、3学期への更なる改善目標としていきます。

「子どもを(日々の授業を)大切にしている教師」

- ふくしま学力調査・全国学力学習状況調査結果からは、各学年ともに県・国の平均を上回りました。(個に応じた補充は必要)
- 落ち着いた授業環境を整えるために、必要に応じて、特別支援教育補助員や職員室教員による個別支援・授業支援を継続してきました。(家庭との連携による状況・改善策共有)

「事故の未然防止[安全・安心]を最優先に」

- 感染症拡大防止策の生活様式が常態化。家庭内感染増加傾向から、迅速な学級閉鎖判断を行ってきました。(注意喚起を継続)
- 友達間トラブルの解決・折合いに向けて、問題共有による家庭連携に協力願います。校内のケガ未然防止に向けて、安全な生活規範を学校全体で再確認しています。

「働き方改革の推進」(子どもにかかわる時間の確保)

- 「限られた時間の中で最善を尽くす働き方」の意識化～・日々の授業ひと手間(準備)・児童や保護者相談対応・諸行事準備・学級事務等々から、職員の超過勤務時間実態は改善鈍化状態。
- 笑顔で教室に立って、子どもとかかわる時間を大切にできるよう、今後も改善を推進していきます。



「学校評価」ご記入欄にお寄せいただいたご意見は、すべて学校として真摯に受け止め、改善への検討を進めていきます。案件によっては、迅速に改善、次年度への改善検討、また、学校の意図をご理解いただきたく回答した点がございます。

【後日配付「学校評価結果」】を参照ください。

ある学級の..再出発！(何回でも)

「富田東小学校の先生は決してあきらめません」

学級活動の時間に、あらためて..学級の約束ごと「大切な3つ」を確認しました。

- 1 **命**を大切にすること
 - ・ケガや事故につながる危ないことをしない(悪ふざけや仕返し、相手を傷つける事は絶対にしない)
 - 2 **ことばづかい**を正しくすること
 - ・乱暴な言葉や「めんどくさい」「やりたくない」など、やる気がなくなる言葉はいけません(相手をばかにしたり、からかったりする言葉もダメです)
 - 3 **進んで**やること
 - ・よいと思ったことや毎日のやるべきこと(できるのにやらないことを学級に伝染させません)
- **ひとつにまとめると、『自分がやられて嫌なことは相手にもしてはいけない』**ということです。

担任の先生は、言葉を選んで..端的に..でも、真剣な熱い思いがひしひしと伝わる口調で、丁寧に学級の子も達に願いを届けました。私は、確かに伝わっている、届いていると感じました。

↓ 翌日の朝 8時5分(始業5分前)

- ◎ この学級の全員が着席していました。
- ◎ 誰もの机上が整然としていました。
- ◎ 朝の会..そして、1校時の算数がスムーズに始まりました。(分数のひき算は全員できた)

担任の先生は、すかさず子ども達をほめました。
「みんなは、ちゃんとできるんだよね」
「ありがとう。先生ももっとがんばるから、みんなでいっしょにがんばっていきましょうね。」

富田東小学校の先生は、がんばろうとする子、困っている子を全力で応援し助けます。

失敗ばかりしてしまう子もなかなか上手にできない子もいます。富田東小943人の子どもは誰もが「私たちの大切な子どもたち」です。日々..私たちもともに学んで成長しています。

<学校生活の様子を掲載しています>
~子ども達の笑顔や活躍の姿です~

【富田東小ホームページ】を検索ください

